

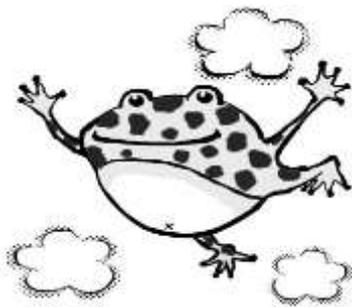
かえる便り 30年度18号

平成30年9月12日

秋涼の候、皆様にはご健勝のこととお喜び申し上げます。

全米オープンテニスで大坂なおみ選手が優勝しました。相手は彼女が尊敬しているセリーナ・ウィリアムズです。最強のテニス選手である相手を精神的に追い込む最高の試合だったと思います。また、それ以上に素晴らしかったのは、彼女のスピーチではないでしょうか？相手と観衆をリスペクトする素晴らしいものだったと感じました。

自分の力や考えを再認識できるのが試合です。練習試合やリーグ戦において、多くの選手を使い、個々の力や組み合わせを見てきました。(勿論、練習中も見ています)部員達は、試合から何を学び、氣付きを得たのでしょうか？仲間のために、また、自分自身のために“個の力”を最大限に発揮したと自信を持って言えると嬉しいですね…。そして、相手と健闘を称えられる良い試合をしたいものです。



練習や勉強において大切なことは、集中することだと思います。集中するために大切なことは、明確な目標を持つことです。これは勉強もサッカーも同じです。疑問が解決されると、楽しいですよ。人には、欲求があります。何事においても(仕事・勉強・サッカー)問題や疑問に思うことがあります。疑問を解決したいという欲求を持ち続け、楽しむ心がある人が伸びると思います。

人は、どのような人に憧れや尊敬の念を抱き、また、そのような人になりたいと思うのでしょうか。自分の仕事に真摯に向き合い、与えられた責任を全うする努力をしている人 仕事を通して自分を磨き、それが他者に良い影響を与えている人 さり氣なく人を助ける人 等ではないでしょうか？

『君たち、一流の漫画家になりたかったら、一流の本を読んで、一流の映画を見て、一流の音楽を聴きなさい。絵を描くテクニックを身につけることだけが、一流になる道じゃないよ』 手塚治虫さんの言葉です。様々な分野で活躍されている人には、共通していることもあれば、独創的な考えを持っておられる人もいます。表舞台に立つことのない裏方さんにも素晴らしい人がいます。サッカー選手として伸びたいのであれば、一流選手の考え・行動(プレー)を参考にして 自分を高める努力をして欲しいものです。